

指標 17.13.1

指標名、ターゲット及びゴール

指標 17.13.1 マクロ経済ダッシュボード

ターゲット 17.13 政策協調や政策の首尾一貫性などを通じて、世界的なマクロ経済の安定を促進する。

ゴール 17 持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する

為替レート（対米ドル現地通貨、年間平均）

定義及び根拠

○ 定義

本指標は、インターバンク市場におけるドル/円のスポットレートを示している。

○ 概念

スポットレートとは、売買の取引が成約してから 2 営業日目に実際に資金の受渡が行われる取引に適用されるレートである。

○ 根拠及び解釈

各国のマクロ経済の安定性をモニターするための標準化された手段を提供するために、世界銀行は、対外、金融、会計及びリアルセクターをカバーする重要なマクロ経済指標を含む、マクロ経済ダッシュボードを設計した。指標の選出は、IMF や世界銀行、欧州中央銀行、OECD 等の国際的及び地域的機関で開発及び使用されている既存のマクロ経済モニタリング枠組みに基づいている。

データソース及び収集方法

日本銀行「外国為替市況（日次）」における「ドル/円の 17:00 時点のスポットレート」

算出方法及びその他の方法論的考察

○ 算出方法

日本銀行「外国為替市況（日次）」における「ドル/円の 17:00 時点の

スポットレート」を用いて、月平均に基づく年間平均として算出している。

○ コメントと限界

インターバンク市場におけるレートに基づいてオファー（売り値）とビッド（買い値）の中間値を用いている。

なお、これはインターバンクでの取引に適用されるレートのため、個人が銀行等の窓口で外貨を売買するレートとは異なる。

データの詳細集計

なし

参考

<https://www.boj.or.jp/statistics/market/forex/fxdaily/index.htm/>

データ提供府省

日本銀行

関連政策府省

内閣府、財務省

担当国際機関

世界銀行